

第七十四回
帝國議會
貴族院

朝鮮事業公債法中改正法律案特別委員會議事速記錄第十號

付託議案(追加)
大正九年法律第五十三號中改正法律案
昭和十四年三月十七日(金曜日)午前十時
四十八分開會

○委員長(伯爵堀田正恒君) 是ヨリ開會致シマス

○政府委員(嶺田丘造君) 御手許ニ御配リ
致シマシタ昨日御要求ノ資料ニ付キマシテ、
チヨット一言御説明申上ゲマス、臺灣事業公

債額調、是ハ昭和十二年度迄ノ發行済額デ
アリマシテ、鐵道建設及改良デ七千八百萬
圓、ソレカラ土地調査デ五百萬圓、港灣デ
千四百萬圓、營繕デ百萬圓、大租權補償デ
四百萬圓、嘉南大圳補助千六百萬圓、水利
及治水事業千七百萬圓、酒ノ專賣デ四百萬
圓、鐵道買收デ七百萬圓、官營製腦デ三百
萬圓ガ只今迄ノ公債ノ發行金額デアリマス、
サウシテ只今マア發行餘力トシテ残シテ居
リマスノハ、十一萬八千九百四十五圓ト云
フヤウナ端數デゴザイマス、此ノ點ニ付テ
秋元子爵カラ御質問ガアツクノデアリマス、
是ハ官營制度ノ時ニ事業ヲ買收シノデアリ
マスガ、其ノ初メノ豫定價格ト愈、實際買收

シタ價格トノ間ニ其處ニ差が出マシテ、少
シ端數ガ出テ來ルノデアリマス、モウ一ツ
ハ法律改正ヲ致シマシテ、事業公債法ノ金
額ヲ變ヘマシタ時ニ此ノ端數ノ方ヲ切上ゲ
ルモノデスカラ、今回モ切上ゲテ居リマス
ガ、其ノ爲ニ實際トマア差額ガ出來マシテ、
サウシテ斯ウ云フ端數ガ殘シテ居ルヤウナ
次第デアリマス、ソレカラ基隆及ビ高雄港
貿易額消長ノ主要ナル理由ノ、福原男爵カラ
ノ御尋ノ書類デアリマス、是ハ實ハ基隆ト
高雄ト兩方ノ港ヲ併セマシタ貿易ノ消長ニ
付キマシテハ、此ノ「臺灣事情」ノ中ノ貿易
ト云フ所デゴザイマスガ、外國貿易、五百
四十九頁、其處カラ五百五十二頁へ掛ケマ
シテ、毎年ドウシテサウ云フ風ナ增減が出
來タカト云フコトヲ兩方併セテ書イテアリ
マス、之ヲ御覽戴キマスト、マア兩方分リ
マスデゴザイマス、唯之ヲ區分シテ調ベタ
所モ極ク少イノデアリマシテ、最近ニナリマ
シテ昭和製糖ノヤウニ全然電化ヲシテ、工
場ヲ全部電力デ動カスト云フヤウナ式デ取
掛シテ居ルノモアリマスガ、マダサウ云フノ
ハ極ク少イノデアリマシテ、從シテ電力ノ消
費料ハ少イノデアリマス、大體一「キロワッ

主ナ原因ニナシテ居リマス、米モ幾分カ影響
ハアリマスガ、大體砂糖デゴザイマス、ソ
レカラ基隆ノ方ハ、是ハ矢張リアノ地方カ
ラ石炭ガ、是ハ主ニ香港方面ヘ出テ居リマ
ス石炭ノ消長ガ大分大キナ影響ヲ持シテ居
リマス、ソレト景氣ト、ソレカラ排日貨ノ
關係ト云フヤウナモノデ消長致シテ居リマ
ス、左様御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス、モ
ウ一ツハ中部港附近ニ於ケル電力料金デア
リマシテ、只今ノ所臺中州下ノ使用料ハ
六千百「キロ」程度デアリマシテ、極クマア小
サインデアリマス、臺灣トシマシテハ工業
ガ發達シテ居リマセヌノデ、極クマア小サ
イシ、製糖工場ナドハ大體從來ノ工場ハ燃
料ニアノ「バカス」ヲ使ヒマス、砂糖汁ヲ搾
リマシタ澤ヲ使シテ燃料ニシテ居リマス、石
炭ヲ使シテ居ル所モ少イ、電力ヲ使シテ居ル
所モ極ク少イノデアリマシテ、最近ニナリマ
シテ昭和製糖ノヤウニ全然電化ヲシテ、工
場ヲ全部電力デ動カスト云フヤウナ式デ取
掛シテ居ルノモアリマスガ、マダサウ云フノ
ハ漸ク最近ニナシテ出來マシタ、日月潭ノ所
ハアスコハ池ニナシテ居ツタノデアリマシテ、
アチラヘ先ニ手ヲ著ケタヤウナ次第デゴザ
イマス

ト」時、大口以外ハ二錢三厘乃至五錢ト云
フコトニナシテ居リマス、ソレカラ極ク大キ
ナモノニナリマスト、是ハ極ク少イノデアリ
マス、大體最低料金ガ「キロワット」時五厘
位ノモノモアリマス、ソレカラ大甲溪ノ水力
發電計畫デアリマスガ、是ハ中部ノ電化計
畫ト並行致シマシテ、大甲溪ノ發電計畫ハ
差當リ一箇所選シテ、十六萬八千「キロ」程ノ
計畫ヲ致シテ居ルノデアリマス、發電費ハ一
「キロ」當リ三百三十圓及ビ三百七十圓位ノ
豫定ニナシテ居リマス、ソレカラ尙昨日御話
ノアリマシタ日月潭ノ發電ヲ先ニシテ、何
故大甲溪ノヤウナ水量ノ多イ、直キトヤレ
ルヤウナ所ヲヤラナカツカト云フ御話モ
アリマシタガ、是ハ能ク調べテ見マスト、
矢張リ蕃界ガ非常ニ不安デアリマシタ爲
ニ、蕃地ノ水力調查ト云フモノガ非常ニ遅
レテ居ツタノデアリマス、大甲溪ノ奥ノ方
ニ、蕃地ノ水力調查ト云フモノガ非常ニ遅
レテ居ツタノデアリマス、大甲溪ノ奥ノ方
ハ漸ク最近ニナシテ出來マシタ、日月潭ノ所
ハアスコハ池ニナシテ居ツタノデアリマシテ、
アチラヘ先ニ手ヲ著ケタヤウナ次第デゴザ
イマス

○吳爾福原俊丸君 昨日御質問致シマシタ
モノハ、結局昨日モチヨット申上ゲマシテ
ウヤツテ御手許ヘ差上ゲルコトニ致シタノ
デアリマス、大體高雄港ノ此ノ消長ト云フ
モノガ、砂糖デゴザイマス、砂糖ノ消長ガ一番
コトニ對シテ、誠ニ簡明ノ御説明デ能ク分

リマシタコドゴザイマス、此ノ際極ク簡單デスガ、尙引續イテ御尋ネシテ見タイノリマシタガ、此ノ「臺灣事情」ヲ見テモ大體ハ書イテアルノデスガ、此ノ地圖ニ依ッテ簡單ニドノ邊ニドウ云フ族ガ居ツテ、理蕃ノ狀態ノ行届イテ居ル又行届イテ居ラスト云フヤウナコトヲ、臺灣ノ地圖ニ常識的ニハッキリ分ルヤウニ御説明ヲ願ヒタイ、ソレカラモウツハ、朝鮮ノ方ハ此ノ時局後ハ、一昨年ノ秋以來ハ内鮮本當ニ融和シテ來タ譯デ、私共朝鮮ハ能ク知ツテ居ツテ、此ノ支那事變前迄ハマダ何トナシニ内鮮間ガ融和シテ居ラヌヤウナ點ガ多カツタノデアリマス、ソレガモウ今日ニ於キマシテハ、モウ内地人モ朝鮮人モ少シモソコニ差ガナイ、寧ロトモ多々聞イテ居リマスガ、臺灣ハ、臺灣土著ノ人ハ此ノ南支方面トノ直接關係ガ深イノデ、其ノ邊方思想的ニドウ云フ工合ニ今日ナツテ居ルカ、無論今日朝鮮ト同ジヤウニ、臺灣人モ日本人ト非常ニ融和シテ來テ居ルト思ヒマスガ、其ノ突込ンダ狀況ハドンナモノデアルカ、此ノ間今問題ニナツテ居ル臺灣ノ米穀管理法ニ對シテモ、或新聞ニハノ管理法ニ對スル反対ナノハ、所謂

○子爵野村益三君 チヨット福原サンニ御相談シマスガ、之ニチヨット聽キタイコトガアル、臺灣事業公債、此ノ中ニ大租權補償ト云フモノガアル、是ハドウ云フコトデスト云フモノガアル、是ハドウ云フコトデスニハ、アチラコチラニ地租ヲ集メマシテ、ソレヲ政府ニ納メテ居ツタ一種ノ請負的ナ領主ノヤウナモノガアツタノデアリマス、丁度今ノ支那方面ノ商務會ト云フヤウナ、ア云フ性質ノ地租ニ關スルモノノヤウニ承知シテ居ルノデアリマス、領臺後臺灣ニ地租制度ヲ設ケマスノニ、ソレ等ノツノ徵收權ヲ持ツテ居ツタ人ニ對シマシテ、ソレヲ大租ト申シ補償ヲ致シマシテ、全部國ニ地租ノ徵收權ヲ收メタ、其ノ時ノ補償金額デアリマス

○子爵野村益三君 此ノ權利ノ補償ヲ事業公債ニ依ッテ支辨シタト云フコトハ、未ダ會テ聞カヌコトデスガ、外ニ前例ガアリマスカ

臺灣土著ノ人達ノ爲ニスル反対ガアルト云フヤウナコトモ、チヨット見タヤウナコトデアリマスガ、其ノ邊モ極ク此ノ際簡單デ宜シウゴザイマスカラ……

○子爵野村益三君 領臺前ニハ臺灣ニハ、アチラコチラニ地租ヲ集メマシテ、ソレヲ政府ニ納メテ居ツタ一種ノ請負的ナ領主ノヤウナモノガアツタノデアリマス、丁度今ノ支那方面ノ商務會ト云フヤウナ、ア云フ性質ノ地租ニ關スルモノノヤウニ承知シテ居ルノデアリマス、領臺後臺灣ニ地租制度ヲ設ケマスノニ、ソレ等ノツノ徵收權ヲ持ツテ居ツタ人ニ對シマシテ、ソレヲ大租ト申シ補償ヲ致シマシテ、全部國ニ地租ノ徵收權ヲ收メタ、其ノ時ノ補償金額デアリマス

○子爵野村益三君 此ノ權利ノ補償ヲ事業公債ニ依ッテ支辨シタト云フコトハ、未ダ會テ聞カヌコトデスガ、外ニ前例ガアリマスカ

臺灣土著ノ人達ノ爲ニスル反対ガアルト云フヤウナコトモ、チヨット見タヤウナコトデアリマスガ、其ノ邊モ極ク此ノ際簡單デ宜シウゴザイマスカラ……

○子爵野村益三君 領臺前ニハ臺灣ニハ、アチラコチラニ地租ヲ集メマシテ、ソレヲ政府ニ納メテ居ツタ一種ノ請負的ナ領主ノヤウナモノガアツタノデアリマス、丁度今ノ支那方面ノ商務會ト云フヤウナ、ア云フ性質ノ地租ニ關スルモノノヤウニ承知シテ居ルノデアリマス、領臺後臺灣ニ地租制度ヲ設ケマスノニ、ソレ等ノツノ徵收權ヲ持ツテ居ツタ人ニ對シマシテ、ソレヲ大租ト申シ補償ヲ致シマシテ、全部國ニ地租ノ徵收權ヲ收メタ、其ノ時ノ補償金額デアリマス

○子爵野村益三君 此ノ權利ノ補償ヲ事業公債ニ依ッテ支辨シタト云フコトハ、未ダ會テ聞カヌコトデスガ、外ニ前例ガアリマスカ

ドニナツテ居ル者モアリマス、或ハ町村ナドノ役員ニナツテ仕事ヲシテ居ル者モアリマス、段々サウ云フノガ出テ來ルダラウト思ヒマスガ、大體ニ於テハ一體、全體トシマスレバ隨分思想ナドモ單純ナ民族ノヤウニ思ハレルノデアリマス、其ノ教育方面ナドモ非常ニ就學率ガ宜イノデアリマシテ、本島人ナドヨリモモット就學率ガ高イノデアリマス、又學校ノ成績ナドモ相當好イノデアリマス、追々ハ全ク從來ノヤウナ色々ノ血腥イコトナドヲ起ス虞ハ全然ナクナツテシマフト存ジテ居リマス

○男爵福原俊丸君 チヨツト次ノ問題ニ入ル前ニ、今大體ノ御話デ蕃族ノ分布ノ狀態ハ分リマシタガ、其ノ中デ鐵道線路ニ最モ近イ所ハドノ位距離ガアリマスカ、ソレデ今御話ノ中ノ一番詰リ濶猛ナ、一番當局ヲ惱マセル蕃族ハ一體ドノ部分デスカ、先年霧社ノ問題ガアリマシテ、是モモウ此頃ハ何モナイヤウデアリマスケレド、チヨツトソレヲ……

所ヲ知ツタノデアリマスガ、南ノ方ノ臺灣方
面ハ、其ノ當時ノ討伐ニ觸レナカッタノデア
リマス、此ノ方ハ所謂皇軍ノ強サト云フモ
ノヲマダ知リマセヌノデ、マアドチラカト
申シマスト、或ハ南ノ方ノ奴ハ亂暴シハセ
ヌカト云フ氣持モスルノデアリマスガ、其
ノ所ハ、全體トシテハ今ノ所ハサウ云フヤ
ウナコトハナイト思ツテ居リマス、ソレカラ

○政府委員(嶺田丘造君) 少シ宛殖エチ居リマス、ソレカラ本島人ノ此ノ度ノ事變ニ
對スル色々ノ考トカ、サウ云フモノニ付テ
御尋ガアリマジタノデ、申上げテ置キマス
ガ、此ノ事變ノ始ル前ニ當リマシテ、上海
方面カラ色々ノ放送ガ參リマシテ、非常ニ
支那ガ有力デ、戰爭ナドニモ必ズ勝ツト、
又北ノ方ノ事變或ハ上海ノ事變ガ始リマシ

色抗日思想ヲ宣傳シ出シタノデアリマス、
サウナッテ參リマスルト非常ニ意外ナコトニハ、汕頭トカ或ハ福州、廈門ナドニ居リ
マシタ臺灣人ガ非常ニ虐待ヲ受ケ出シタズニアリマス、モウ支那デハ一物モ持タズニ
財産ハ掠奪サレ、臺灣ヘ追ッ返サレテ來ルヤウナ連中ガ大分殖エテ參ッタノデアリマス、
サウ云フ連中ガ臺灣ヘ來テ見マスルト、臺

ガ、東部ノ方ナドニナリマスト、臺東方面
ハ鐵道ノズット近クニ、或ハ一里モ隔ラヌヤ
ウナ所ニモ今日住ンデ居リマス、極ク近ク
ニ居リマス、ソレカラ西ノ方デモ或ハ新竹
州邊リニナリマスト、或ハ鐵道線路カラ五
六里位ノ所ニ行クト、モウ集團シテ居ル所
モアリマス、臺北ノ奥ノ方ニモ、矢張リ七
八里モ入りマスレバ集團シテ居ル所ガアリ
マスガ、大體ニ於キマシテハ、東部ヲ除イ
テハ山ノ中ニ居ルノデアリマス

キマシテ本島人ガ非常ニ迷ヒ、心配ガアリマス、サウ云フ間違ツタ放送ヲ
マシタノデ、サウ云フ放送ハ成ルベク聞カサナイヤウニ致シタノデアリマス、サウ云
フヤウナ關係モアリ、又勿論血ガ續イテ居ルノデアリマスカラ、初メハ何トナシニ斯
ウ動搖シテ居ルヤウナ様子ガアリマシテ、殊ニ銀行ノ預金ナドニ付キマシテ非常ニ心配
デアツタト見エマシテ、初メノ中相當取付ナドモアリマシタノデスガ、間モナク日本ノ
事情ガ分リマシテ、取付モ致サナクナリマシタシ、動搖モ治ツタノデアリマス、其ノ後段
段事變ガ南ノ方ニ進展シテ參リマシテ、福州、廈門、汕頭、サウ云フ臺灣ヘ參ツテ居リ
マスル人達ノ郷里方面ニ始リマシタ、是ハ

サウ云フ連中ガ少シモ虐待サレズニ不顧ノ
儘ニ商賣ヲシテ、安穩ニ暮シテ居ルノヲ見
マシテ、私共ノ所ヘモ色々投書ガ參リマシ
タ、何故支那ノ者ヲ商賣サシテ置クノカ、
自分等ハ廈門トカ福州デ酷イ日ニ遭ツテ居
ル、漢奸ダト云ッテ殺サレタ者モ隨分アル、
財產ハスカカリ掠奪サレテシマフノニ、支那
人ガ斯ウヤッテ安穩ニ生活シテ居ルノハ不
都合ダト云フ投書ガヤッテ參リマシタ、是ハ
ドウモ本國ハ當ニナラナイト云フヤウナ
考ヲ大分持チ出シタノデアリマス、是ハ臺
灣ニ籍ノアル民ト云フノデ、向フヘ參ッテ居
リマシテモ、臺灣人ノコトヲ籍民ト申シマ
スガ、籍民ノ人達ガ集リマシテ色々會フヤッ
テ、サウ云フヤウナ向フノ状態ヲ放送シタ

○政府委員(嶺田丘造君) 先づ其ノ極ク寧
猛ナト云フノハ、或ハ「タイヤル」カト思ヒマ
スガ、併シ臺灣ノ北部ハ佐久間總督ノ時ニ
大體討伐ヲサレマシテ、本當ニ皇軍ノ強イ

○政府委員(嶺田丘造君) 割合ハ知リマセ
又ガ……

マスル人達ノ郷里方面ニ始リマシタ、是ハ
主ニ廣東軍、中央軍ノ方面ノ軍ガ這入りマ
シテ、福建方面ノ軍隊ヲ押ヘテシマッテ、色

スガ、籍民ノ人達ガ集リマシテ色々會ヲヤッテ、サウ云フヤウナ向フノ状態ヲ放送シタリ、或ハ講演シタリシテ歩イタリシテ、是ハドウモ本國ハ當ニナラスト云フヤウナ

考ヲ持チ出シタノデアリマス、是ハ事件方
非常ニ好イ效果ヲ本島人ニ及シタト私ハ
思ツテ居リマス、ソレカラ本島人カラ軍夫
ヲ、一時多イ時ハ一萬人近クモ出シテ居ッタ
ノデアリマス、ソレ等ガ向フニ参リマシテ、
皇軍ニ附イテ色々活動シタノデアリマスガ、
初メハ色々不安ナ考ヲ持ツテ居ッタ者モアツ
タヤウデアリマス、何シロ軍隊ト同ジヤウ
ニ臺灣ヲ歡呼ノ聲ニ送ラレマシテ、サウシ
テ向フヘ行ツテ色々面ノアタリ日本ノ兵隊
ノ勇敢ナ所ヲ見、又支那ノ農地ガ極メテ荒
レ果テ、居ル状態ヲ見マシテ、是ハ自分等
ハ非常ニ幸福ダト云フコトヲツクヽ覺ッタ
ヤウデアリマス、サウ云フヤウナ手紙ヲ家
族ニ寄越シテ居ル者モ澤山アルノデアリマ
ス、中ニハ負傷シタ者モアリ、或ハ戦死シ
タ者モアリマスガ、ソレ等ハ寧ロ家族トシ
テモ名譽ニシテ居ルヤウナ次第デアリマス、
尙臺灣方面ニハ、相當臺灣ノ「インテリ」階
級ノ人達ヲ通譯トカ或ハ宣撫班トシテ相當
參ツテ居リマス、是等モ亦非常ニ好イ結果ヲ
挙ゲテ居ルノデアリマス、又生蕃語リ高砂
族モア、云フ事ガ好キデアリマシテ、非常
ニ熱烈ニ志願ヲシテ參リマシテ、向フニ少
シ送ツタラト云フヤウナ話モアリマシタガ、

テ、是ハ現在考ヘテ居リマセヌ、尙上海方
面ノ田畠ガ非常ニ荒レテシマヒマシテ、皇
軍ニ新シイ野菜ガナイト云フノデ、臺灣カ
タ、是ハ總督府ノ農業ノ方ノ技師ガ附イテ
行キマシテ、アスコデ農業ヲヤリ、新鮮ナ
野菜ヲ栽培シテ居ルノデアリマスガ、是ナ
ドモ大變行ッタ者モ喜ンデ仕事ニ從事シテ
居リマス、又皇軍ノ方々モ非常ニ良イコト
ヲヤツテ吳レタト言ツテ、喜ンデ居ラレル
ヤウナ次第アリマス、サウ云フ譯デ此
ノ事變ハ結局本島人ニ對シテハ、ドウモ日
本ニ結局頗ラナケレバナラヌ、日本ノ本
當ノ力ガ分ツテ來タト云フヤウナ今ノ所
ハ狀態ニナツテ居リマス、マア併シ何レ
ニシテモ鬼ニ角血ノ續イテ居ル方々デアリ
マスカラ、全然向フヲ敵トスルヤウナ考ニ
ナツテ居ルカドウカ、マアソコノ所ハ分リマ
セヌガ、何シロ籍民ハ向フデ虐待サレル、
漢奸トシテ非常ナ酷イ取扱ヲ受ケタリシテ
居リマスノデ、マア本島人ノ方トシテハ兎
ニ角少クトモ蔣政權ト云フモノハ賴リニ出
來ヌト云フヤウナ考ヲ、皆持ツテ居ルヤウ
ニ思ツテ居ルノデアリマス、或ハ朝鮮トハ少
ニ事情ヲ異ニシテ居ルカモ知レマセヌガ、
事變前ノ狀態カラ見マスト、非常ニ心持ガ

○男爵福原俊丸君 御話デ能ク分リマシタ
ガ、序ニ先年來ヨク臺灣自治問題デ臺灣議會ノ請願ナドガ出テ居ッタ、近頃ハ全クソソナコトガナクナリマシタガ、無論今回ノ事變デ今政府委員ノ御話ノヤウニ臺灣人ノ心理狀態モ全ク一變スルト思ヒマスガ、ソレデモ「インテリ」階級ニハ猶臺灣自治ニ對スル觀念ナドガ残ツテ居リハセヌカト恩ヒマスガ、如何デゴザイマセウカ
○政府委員(嶺田丘造君) 臺灣トシテハ、一昨々年ノ議會デアリマシタカ御承認ヲ得マシテ、各州・廳・市・街・庄邊リニ本島人ノ議員ガ出來マシタ、ソレ等ガ今行政事務ノ仕事ニ携ツテ居ルノデアリマスガ、是ハ選舉ナル様子ヲ見マシテモ、又實際ノ議會ノ運用ヲ見マシテモ、非常ニ理想的ニ參ツテ居リマス、本島人ノ人達モ喜ンデヤツテ居ルヤウデアリマシテ、更ニ進ミマシテ或ハ臺灣カラ衆議院ノ議員ヲ出シテ貴ヒタイトカ、ソンナヤウナ色々ナモット進ンデノ考モ前ハアツタヤウデアリマスガ、最近ハモウサウ云フ聲ハ、私參リマシテ三年デアリマスガ、少シモ聞キマセヌ、現在ノ狀態デ非常ニ滿会ノ請願ナドガ出テ居ッタ、近頃ハ全クソソナコトガナクナリマシタガ、無論今回ノ事變デ今政府委員ノ御話ノヤウニ臺灣人ノ心理狀態モ全ク一變スルト思ヒマスガ、ソレデモ「インテリ」階級ニハ猶臺灣自治ニ對スル觀念ナドガ残ツテ居リハセヌカト恩ヒマスガ、如何デゴザイマセウカ
○政府委員(嶺田丘造君) 臺灣トシテハ、一昨々年ノ議會デアリマシタカ御承認ヲ得マシテ、各州・廳・市・街・庄邊リニ本島人ノ議員ガ出來マシタ、ソレ等ガ今行政事務ノ仕事ニ携ツテ居ルノデアリマスガ、是ハ選舉ナル様子ヲ見マシテモ、又實際ノ議會ノ運用ヲ見マシテモ、非常ニ理想的ニ參ツテ居リマス、本島人ノ人達モ喜ンデヤツテ居ルヤウデアリマシテ、更ニ進ミマシテ或ハ臺灣カラ衆議院ノ議員ヲ出シテ貴ヒタイトカ、ソンナヤウナ色々ナモット進ンデノ考モ前ハアツタヤウデアリマスガ、最近ハモウサウ云フ聲ハ、私參リマシテ三年デアリマスガ、少シモ聞キマセヌ、現在ノ狀態デ非常ニ滿

○異議原俊九君
○子爵野村謙三君 今ノ御詫が出来タノデ、
附加ヘテ伺ヒタイト思ヒマスガ、近頃ハ殊
ニ昨年アタリハ、アノ評議會ノ開催ガアリ
マシタデスカ

○政府委員(齋藤正造君) ブットヤツテ居リ
マス

○子爵野村謙三君 何回位開イテ居リマス
カ

○政府委員(齋藤正造君) 每年一回必ズ開
催シテ居リマス

○委員長(伯爵堀田正恒君) 外ニ御質問ゴ
ザイマセヌデスカ……御質問ハ終了シタモ
ノト認メテ宜シウゴザイマスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(伯爵堀田正恒君) 終了致シマシ
タ、討論ニ入リマス。

○子爵秋元春熙君 私ハ本案ニ賛成ノ意ヲ
表スル一人デゴザイマス、諱々シク色々ナ
理由ハ申サナクテモ、極ク簡単ナ法案デゴ
ザイマスカラ、單ニ賛成ノ意ヲ表シマス

○異議久保田敬一君 私モ本案ニ賛成致シ
マスガ、簡単ニ申上ゲテ置キマスガ、臺灣
ノ統治ニ對シテハ、交通機關ト云フモノハ
非常ニ大事ナモノダト思ハレルノデアリマ
ス、鐵道、自動車及ビ港灣ニ對シテハ、マ

ダ十分ナ施設ガ出來テ居ラナイト云フヤウ

ナ風ニ、外ノ土地ニ較ベマシテ思フノデア

リマスカラ、此ノ點ニ關シテ十分ノ御盡力

ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、特ニ港灣

ニ付キマシテハ、南ト北ノ間ノ中部ニ於テ

今迄相當ナ港灣ガナカッタノデアリマシテ、

今回橋樑ノ港灣ヲ御造リニナリマスト云フ

コトハ、非常ニ時宜ニ適シタ御計畫ダト思

フノデアリマスガ、今回ノ千五百萬圓ノ豫

算ニ依ツテ非常ニ半端ナモノヲ御造リニナ

ルヤウナ氣ガスルノデアリマス、私等ノ希

望トシマシテハ、全計畫ヲ一時ニモウ少シ

金ヲ掛ケテ大袈裟ニオヤリニナツタ方ガ、寧

ロ宜クハナイカト思ッタ位デアルノデアリ

マス、殊ニ豫算ヲ御出シニナリマスル上カ

ラ申シマシテモ、全計畫ノ一部ヲ、極メテ

小サイ極メテ不完全ナ部分ヲ豫算トシテ御

出シニナラズニ、全體トシテノ港ノ能力ヲ

發揮スルダケノ計畫ヲ御樹テニナツテ、其ノ

全部ノ豫算ヲ御出シニナル方ガ本當デハナ

イカト思ッタノデアリマス、是ハ唯御参考迄

ニ申上げテ置キマシテ、本案ニ賛成致シマ

ス

政府委員

拓務參與官 江藤源九郎君

臺灣總督府財務局長 嶺田 丘造君

決ニ入りリマス、全部原案通リデ御異存アリ

マセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ」

○委員長(伯爵堀田正恒君) 御異議ナイト

認ヌマス、可決ト決シマシタ、今日ハ是デ

散會致シマス

午前十一時三十一分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵堀田 正恒君

副委員長 男爵大藏 公望君

委員

侯爵池田 宣政君

侯爵大炊御門 經輝君

子爵野村 益三君

子爵秋元 春朝君

子爵保科 正昭君

男爵福原 俊丸君

男爵久保田敬一君

今井田清徳君

丸山 鶴吉君

瀧澤 金藏君

今井 五介君

松本勝太郎君

昭和十四年三月十八日印刷

昭和十四年三月十九日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局